

みやもっちゃんだより

堺市議会議員

宮本恵子

堺市北区百舌鳥赤畑町2丁92-1-605

第24号

2010年秋号

市民相談 ◎市役所控室／当番日毎週木曜日 ☎228-7203 (直通) ◎自宅事務所／☎252-0780

※平日の日中は市役所へお電話ください。不在の時は連絡先の伝言をお願いします。

国民健康保険料の負担軽減を！ 「お出かけ応援バス」回数の拡充を！

- ・ 電算機への経費見直し
 - ・ 阪堺線の支援策
 - ・ 子宮頸がん予防ワクチンの公費助成
 - ・ 堺市マスタープラン将来ビジョン
 - ・ 国民健康保険料の負担軽減
 - ・ お出かけ応援バスの回数拡充
 - ・ 堺版事業仕分け
 - ・ 高齢者の孤立化における見守りと支援策（民生委員の役割） など
- 市長をはじめ市当局の市政を正しました。



市議会定例会で、平成22年度補正予算案や平成21年度決算を審査。（8月26日～9月30日）補正予算案の主な内容は、公明党として要望していた「子宮頸がん予防ワクチンの公費助成」（※詳しくは4面に掲載）と「阪堺鉄軌道への支援策」でした。また、3日間にわたる本会議大綱質疑での主な項目は

平成22年度補正予算案を審議

議会だより1



ごあいさつ

平素は真心からのご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。早いもので、平成13年9月の補欠選挙で市議会へ初めて送って頂いてより、3期、満9年を迎えさせて頂きました。未熟な私が議員活動を続けて来られましたのも、党員・支持者をはじめ、多くの皆様の真心からのご支援のお陰であると、深く感謝いたしております。

日本社会は今、先行き不透明な経済や厳しい雇用状況が続いております。このような状況の中、本市の市政運営においては危機感を持って様々な計画を進めること、また抽象論ではなく明確な戦略を打ち立て、今後の都市間競争に勝てる堺市のビジョンを示すことが重要であると考えます。そのために新しい提案や要望、そして行政のチェック機能としての議会の役割をしっかりと果たして参りたいと考えております。

これからも、さらに努力精進し力をつけて参りたいと決意しております。

今後とも大変にお世話になりますが、ご指導頂きますようお願い申し上げます。

- なかでも、年間44億円にも上る電算機への経費削減や景気後退による市民生活を考えた国民健康保険料の引き下げを強く迫りました。
- また、阪堺線の支援策では、東西の鉄軌道との連携があって初めて阪堺線は自立できるとした上で、そうしたビジョンなしに税金の継続的な投入は、市民の理解が得られないと訴えました。
- さらに、高齢者の皆様からご要望の多い「お出かけ応援バス」の土日の運行など、拡充策を市当局に求めました。今議会での実現はかないませんでした、引き続き要望を重ねてまいります。

文教委員会 視察 新潟市立中央図書館“ほんぽーと”を視察

8月6日



3年前、政令指定都市移行と同時に完成した図書館。総工費50億円。（土地は小学校跡地を活用）

特徴は、図書館コンシェルジュ（総合案内）の配置、ビジネス支援図書館、こども図書館の設置など。

休館日は月2回のみ、日・祝日以外は夜8時まで利用できる。

蔵書能力は80万冊で、そのうち46万冊は機械式自動出納書架システムを採用。（写真）

また、起業のための融資相談や起業・経営相談の窓口も設置している。（写真）
座席数は1,2階で730席と多いが、夏休みや学生の試験中は満席とのこと。

堺市の図書館については、中央図書館の耐震化等の課題も含め、どのような図書館が望ましいのか、早急に検討が必要です!!

公明党堺市議会議員団 視察

コミュニティサイクル 9月28日 (堺東サイクルポート)を視察!

新たに始まったコミュニティサイクルシステム。

市内4か所のどのサイクルポートでも、自転車に“乗って返して”が可能。

定期利用と一時利用があり、上り坂でも安心の電動アシスト自転車も各10台配備。

今後は、もっと便利に利用できるよう、主要駅前や市役所・区役所などへのサイクルポートの設置について要望しました。

利用には、事前の登録が必要とのことでした。

現在のサイクルポート：堺東駅、堺駅、堺市駅、百舌鳥駅



電子黒板を使っの授業を視察!

10月6日



学校 ICT 推進事業のモデル校（中区）として、電子黒板（52インチ画面）を活用し、算数や理科などの授業を視察。

先生が小グループで研修を重ねてきたことが、今の成果として現れてきたとの事。

今後は市内の全小中学校へ拡充が必要で、教員の力量が問われます!

児童養護施設“清心寮”を訪問 (9月10日) 堺市北区内

養護施設は、過去には“孤児院”として戦争や震災、また、貧困などさまざまな事情で家を失い、両親を失った子どもたちが生活されていました。

現在では、児童虐待、両親の離婚、家出、不登校児、家庭内暴力など、多くの問題をかかえた子どもたちの治療や教育を目的とした施設となっています。

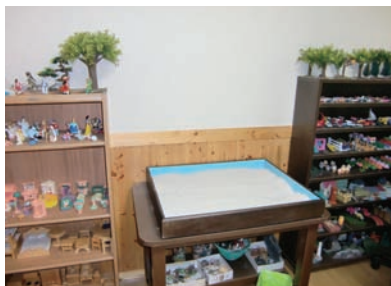
日常生活は規則正しく決められていて、保育士・指導員によって正しい生活習慣を身につけるべく、楽しい雰囲気の中で生活されています。

施設長のお話を聞くと、今後は建物が老朽化しており、建て替えが課題とのことでした。

堺市では今年、虐待により児童が亡くなるという、とても悲惨な事件が起きました。

親が親に成りきれない、いのちの尊さが全くわからない・・・とても考えられないです。

養護施設の役割は大切ですが、一日も早く施設入所の子どもがいなくなることを願ってやみません。



カウンセリングのための道具がある部屋



ダイニングルーム

宮本恵子 活動&実績報告

安心して暮らせるまちづくり!

南海・白鷺駅のエレベーター設置で喜びの声!!
(平成19年の選挙公約が実現)

議員に初当選より9年間、議会での要望や事業者への要望など、駅のバリアフリー化に全力で取り組んでまいりました。(身障手帳を持っている私の実母も、「白鷺駅はきつくて大変」とよく口にしていました)

市内29駅のうち平面駅を除く駅のバリアフリー化を推進する中、白鷺駅は平成21年度内に駅構内と構外の両方が整備される予定でした。

駅外側のエレベーターは、もともと開発事業者がマンション建設と並行して、事業者費用負担でエレベーターが設置されることになっていました。

景気低迷によって、マンション建設が保留となり、同時に駅外側のエレベーターも設置されないことになりました。

そこで、高齢社会が一層進む中で、民間事業者が動き出すのを待つのではなく、行政の責任として駅外側のエレベーターを付けるべきと主張。

私どもの、度重なる要望により予算がつき、8月に設置完了されました。



カーブミラーが設置されました!

最近開発された住宅地の皆様より要望を受ける。

自治会長さんや土地所有者のご協力を得て、このほど設置完了しました。



場所:金岡町2655付近(金岡高校南側)

中央環状線(長曽根南交差点)横断歩道の
デコボコを改修!

「横断するのに道路が波打っていて危険」との声を頂く。

深夜、通行規制をかけての改修工事。

時間を要しましたが、繰り返しの要望でこのほど工事が完了しました。

梅北町ちびっこ老人憩のひろばの
囲いを補修

年月が経ち、崩れそうなブロック塀を地域役員さんと協力しフェンスに改修。

安心して遊べます。



改修前



改修後

大和川クリーンアップ作戦に参加!(10月17日)

少し汗ばむ陽気となった午後、7回目となる大和川の清掃活動に参加しました。

子どもからシニア世代の方まで、皆さんボランティアで大勢こられました。

この活動が始めたころと比べ、見違えるほど川はきれいになっています。

子どもたちの河辺ではしゃぐ元気な様子は、見ている私たちも心が明るくなります。



議会だより2 9月13日 文教委員会にて質問・要望!

1.のびのびルーム（放課後児童対策）の充実について

- 待機児童の解消
- のびのびルームの施設の拡充
- *金岡小学校ののびのびルーム・トイレの新設を要望!

(H20年度 文教委員会で取上げてより、継続し訴えてまいりました)
今回、予算がつき11月末にもトイレの新設工事が完了!!
また、教室からトイレまでの屋根の設置も要望し、年度内に設置予定。



2.特別支援教育の充実について

- 教員の研修の充実
- 発達障害児童について校内や関係機関との連携強化
- 配慮を要する子どもの理解のために、履歴の記入できるサポートノートの作成について。
等の要望をしました!

宮本恵子
市政報告

若い女性に増えている—子宮頸がん 「子宮頸がん予防ワクチン接種事業」が実現



すでに堺市では、平成21年度からの推進で「検診無料クーポン」が実施されています。この度、公明党が要望を重ねてきた「子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成」の補正予算が9月30日に可決。大阪府下の自治体で、初めての実現となります。

「子宮頸がん予防ワクチン接種事業」の内容

- 助成費用・・・1回 7,000円×3回分
- 対象者・・・中学1、2、3年生の女子生徒
- 期間・・・平成22年度から23年度
- 開始時期・・・平成22年11月



取組みが実ったワクチン承認

日本で初めて承認された予防ワクチン「サーバリックス」は2007年5月に豪州を皮切りに世界約100カ国で承認。2007年10月、公明党の浜四津参議員が参院予算委員会で、日本での予防ワクチン承認を訴え、当時の舛添厚労相が早期承認へ全力をあげることを約束。その後も、首相への申し入れや国会質問、署名活動など強力に推進。その結果2009年9月29日に承認され、12月22日よりワクチン接種が可能となりました。しかし、予防ワクチン接種は3回必要で、費用合計が約5万円と高額です。普及には公費助成が必要です!

子宮頸がんは

自覚症状があまりないため、発見の遅れなどで年間15,000人以上が発症し、毎年約3,500人の方が亡くなっています。

他のがんと違い、ウィルスが原因で、ほとんどの女性が一生に一度は、ウィルスに感染するといわれています。しかし、このウィルスは、大半は感染しても自然消滅しますが、一部感染した状態が続き、細胞に異常を起こすとがんに至るケースがあります。

定期的な検診と予防ワクチンの接種で、ほぼ予防が可能といわれています。